演題 「スマートフォン・ゲーム使用の実態について」 講師 社会教育課 指導主事 清 和博 様

I 講演内容はいかがでしたか。

大変参考になった 27名 参考になった 6名 あまり参考にならなかった 1名

- Ⅱ 上記の理由を含めて、講演の感想をご記入ください。
- 〇身近な市内の事例等を取り上げていただき、危機感をもった。また定期的に機会があれば 受講したいと思いました。ありがとうございました。
- 〇静岡県庁でのスマホルールアドバイザーの講習会では、現在のスマホ保有率やゲームを やっている実態等の話が多かったが、今日は実例の話を多く聞けてよかった。
- 〇スマホやゲームとの付き合い方に悩んでいましたが、今の子供の日常生活を見ていると、本当に改善していかなくてはならないと強く感じました。昔はTVやラジオなどで、一方通行な情報を得ていましたが、今は莫大な情報と両通行できてしまう。本当に怖いなと思います。親の責任を強く感じます。
- 〇ハッとする内容がたくさんあって、とても参考になった。
- 〇改めて、家庭で子供にSNSとこわさとか良くないこと、付き合い方を伝えようと思いました。ありがとうございました。
- ○今回の内容を家族でもしっかり話し合いたいと思いました。グループワークの時間が良かったです。
- ○親がメディアネイティブではないこと、子供にSNSなどをさせていないことなどが理由となって、今回の講演の中に出てきたデータには、驚くことばっかりでした。こういう情報も欲しいですが、具体的にセキュリティー等に関する情報も欲しいです(どこで教えてくれるや、実際にやり方講座等)
- 〇よそのご家庭はどんなルールを決めているのか、なかなか知る機会がないので、家庭によって温度差があることやルールの例を教えていただけて良かった。改めて大人が見本となることの大切さを感じました。各学校ごとに親子で講座を受ける機会が年に数回あるとよいと思った。
- 〇スマホによるトラブル等はニュースで耳にしていたが、講演を聞いて身近なとこでも行っていることだと実感しました。子供にスマホなどの使い方を教えるのも親の責任だと、 改めて認識しました。
- 〇明日には被害者・加害者になりうる可能性があるということ、親がしっかりと子供を守る ためにも、子供たちにもしっかりルールを作ることが大切だと思った。
- 〇本日参加して、親としての意識が低かったことを反省しました。子育てに活かしていきた

いと感じました。子供との距離を近づけてコミュニケーションを多くとっていきたいと感じました。

- 〇日常生活で見過ごしていた点を再確認、問題として認識できた。 知らないことなども理解できた。
- 〇トラブルになる場合、文字だけのやりとりは伝わりにくいということを、子どもにしっかり伝えたいと思いました。また、目が悪くなるな、ずっと見てる・・・私にも責任があるなと思いました。なあなあにして良しとしまっている部分があるので気をかけていこうと思います。
- ○私たち親世代が普段使っているスマホ・SNS、インターネットがもたらす危険性を改めて認識しました。犯罪に巻き込まれたり、知らず知らずの内に自分が罪を犯しているかもしれないということや心身にも悪影響があることは、子どもたちにもしっかり伝えたいと思いました。
- 〇私の子供は、まだスマホを持っていませんが、今回の講演とグループでの話を家で話して、スマホの使用を気を付けていきたいと思いました。
- 〇(今回の講演内容を?)実行に移せるか自信がない。
- 〇市の状況を知ることができた。スマホの被害など、都市部の話だけかと思っていて、子どものLINEも気にせずいたが、トラブルが身近にあるとわかったので、改めて気を付けるように声をかけたい。グループワークもそれぞれいろんな対応をされていたので参考になった。連絡ツールで必要だけど、親が買い与える責任として、様々なネット知識を身につけなければと思いました。
- OSNSのトラブル事例が具体的に知れて参考になりました。トラブル画像の多くの目的 が承認欲求からきているような気がすると思いました。SNSの利用の仕方の注意とと もに、本人の心に満たされていないものがないのかなというところも気を付けたいと思 いました。
- ○我が家はSNSはラインのみで、ルールもかなり厳しいのかなと感じましたが、成長するにつれ、新しい悩みも増えていくのかなと、資料を読みながら感じました。他校の方の意見や高校生の話も聞くことができて、今後の参考になりました。
- OSNSで罪に問われるということとスマホ依存に子供があてはまる可能性があるということに気づいたことは、参考として伝えていきたいと思います。
- 〇富士宮で起きた事例を知ると、改めてSNSやネットの使い方の大切さを感じました。 小・中学生という心が未発達の時期に、ネットをどう使っていくか親子で話すことが大切 だと思いました。
- 〇スマホ依存は病気、障害の1つであることがわかり、治療薬がない重大な病だと改めて実感しました。帰宅後、子供たちに今夜の講座で学んだことを話し、少しでも今の生活習慣を見直せるようにしたいです。
- 〇子供同士のSNSのトラブルを一早く気づいてあげるためには、家族のコミュニケーションを大事に!!
- ○各家庭で、児童・生徒に是非聞かせたい・聞いてほしい内容でした。カリキュラムとして

時間を作っていただきたいと思います。親御さんに対する、ただ規制するのではない上手な使い方の講習も設けていただけたらと思います。

- 〇現在、子供が依存しているので、今後に活かしたいです。学校にも講座に来ていただきたいです。参考になるルールの決め方を次回は聞きたい。
- ○悪いことに誘うような犯罪者は、私たち親よりも知識が高かったり、知らない手段で様々な情報を得ることができるのかなと考えさせられ、怖くなりました。「親が買い与えている物」であることを改めて自覚させられましたし、責任を持たないといけないと感じました。私たち親のスマホに関する知識やスキルもUPデートが必要だと思います。
- 〇スマホ・ゲームの危険性が数字で分かりやすかった。
- ○今回の資料を、子どもと一緒に読み返します。
- 〇今一度、考え直す良いきっかけになりました。子どもが犯罪に巻き込まれたり加害者になったりしないように指導したいです。スマホルールアドバイザーを増加したいです。
- 〇簡単に犯罪に巻き込まれてしまうリスクがあること、文字だけでは伝えたいことが伝わらないこと、親が上手に教えられる技術を持たなければならないこと。
- 〇とても分かりやすくてよかった。
- 〇ネット社会とどう付き合っていくかを考えさせられました。家庭での変化にしっかり気 づき、対応していきたいです。
- ●テーマ・目的が不明確と感じた。スマホ・ゲームの実体ではなく、悪であるという説明であった。「より良い使い方を考える」の方に力を入れる方が、これからAI・DX人材・子供の育成を考えた時に良いと考える。

## Ⅲ 本事業に対するご意見等がありましたら、お書きください

- 各学校でやるべきだと思います。特に、多くの保護者に聞いてもらいたいです。
- 出前講座を行っていることを知らない人が多いので、周知した方が良いと思う。
- 本当に勉強になりました。継続していただきたいです。ありがとうございました。
- 2年に1度、中学・小学校へ出前講座をお願いしたいです。学校と相談します。
- ・ぜひ、子供たちを対象にした講座、親を対象にした講座を、うちの学校でも実施していた だきたい。
- ・スマートフォンの使用方法は、親が教えるのには限界があるので、学校でも定期的に講座 を開いてくれると助かります。
- 我が校でも、ぜひこの講座をやってほしいので、校長に依頼します。
- ・半分強制的な形で参加しましたが、勉強になりました。ありがとうございました。
- 有意義な時間、講話をありがとうございました。
- ・上野中でも公演してほしい。」
- ・今回の研修会がなければ知らなかったので、学校だけでなく親が参加しやすいような機会が欲しい。
- ・とても参考になりました。いろいろなトラブルのパターンを子ども目線、親目線で色々な

人に知ってほしいと思いました。

- ・講演を受けられるということを周知していったらよいと思う。動画や資料をダウンロード などして共有できるように検討していただけないか。
- 年1回は開催していただきたいです。
- スマホを上手に使うために、いろいろな制限のかけ方を学びたい。スマホが悪ではなく、 うまく付き合うための方法を勉強したい。
- とても良いと思います。ありがとうございました。
- ・スマホ制限の良い事例。具体的事例、やり方。スマホの良い使い方(ポジティブ編)など も合わせてあるといいです。
- ・中学生がいない家庭なので、あと2年したらどうしたら良いのか?がわかってとても良い機会になりました。
- PTAの一部ではなく、子を持つ親にこの内容が共有できるようになればいいです。
- ・今日の講話を小・中でやってもらいたい(親・子供を含めて)
- ・原因はスマホじゃない。(どのように使うかという)人です。